

平成 20 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 蛇の目ミシン工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 加藤 澄一
 (コード番号 6445 東証第 1 部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長
 関 建吾
 (TEL 03 - 3277 - 2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 20 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	50,000	2,200	1,800	250
今 回 修 正 予 想 (B)	48,500	1,200	800	700
増 減 額 (B - A)	1,500	1,000	1,000	950
増 減 率 (%)	3.0	45.5	55.6	-
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	48,729	1,985	1,871	461

2. 個別業績予想数値の修正

平成 20 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	36,500	950	1,700	700
今 回 修 正 予 想 (B)	35,500	650	1,600	450
増 減 額 (B - A)	1,000	300	100	250
増 減 率 (%)	2.7	31.6	5.9	35.7
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	37,366	1,104	2,057	973

3. 業績予想修正の理由

当第3四半期の連結業績は、原材料価格の上昇に対する商品への価格転嫁が計画通りに進まなかったこと、中高級機種ミシンの販売不振により、全体の機種構成が中高級品から普及品にシフトしてしまったこと、北米市場において期待していたクリスマス商戦が、サブプライム問題等による景気の先行き懸念から消費意欲の停滞を招いたこと、国内訪問販売を取り巻く環境の変化による国内市場の低迷などにより、予想外の結果に終わっております。

第4四半期についても、厳しい外部環境が継続することに加え、東京工場およびジャノメダイカストの再開発計画の進捗に伴う固定資産除却損の発生、保有不動産の減損処理が見込まれ、当初の計画には届かない見通しであるため、平成19年11月14日公表の連結業績予想数字より、売上高を15億円、営業利益を10億円、経常利益を10億円、当期純利益を9.5億円引下げ、個別業績予想についても、同様に売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を引下げるものです。

注) 上記の業績予想は、本資料の発表当日において入手可能な情報に基づき作成したものです。今後様々な要因によって、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上